

令和 7 年度
(第 3 期 事業年度)

事 業 報 告
計 算 書 類 等

令和 7 年 4 月 1 日から
令和 8 年 3 月 31 日まで

(一財) 中川久定記念基金

第3期事業報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの第3期事業に関して以下のとおり報告します。

○ 事業の概要

当期の一般財団法人中川久定記念基金は、正味財産 92,389 千円のうち経常収益 9,394 千円を基に 5,420 千円の事業を実施した。その内訳は、以下のとおりである。なお、89,328 千円の定額預金を取崩して、運営費に充当した以外の資金を新たに1年間から5年間の定期預金にした。

(単位：円)

事業内容	予算	決算	予算比
(1) 奨学金給付事業	5,760,000	4,920,000	85.4%
(2) 学術研究表彰事業	500,000	500,000	100%
(3) 出版助成事業	1,500,000	0	0%
合 計	7,760,000	5,420,000	

定期預金 (大分銀行)

期 間	1年定期	2年定期	3年定期	4年定期	5年定期	計
金 額	12,034	13,474	14,194	14,194	30,600	84,496

1 事業に関する事項

(1) 奨学金給付事業は、以下のとおり実施した。

	令和7年度	人数	計
大学院生奨学生	70 千円 * 12 ヶ月 = 840 千円	2 名	1,680 千円
大学生奨学生	60 千円 * 12 ヶ月 = 720 千円	3 名	2,160 千円
高校生奨学生	30 千円 * 12 ヶ月 = 360 千円	3 名	1,080 千円
合 計	4,920 千円		

※ 2024 年度採用大学院生 1 名を休学のため、停止（中断）としたため大学院生 2 名の給付となった。

(2) 学術研究表彰事業は、選考委員の審査、協議の結果、下記にものにより学館賞を授与した。

受賞者 海原 亮 住友史料館副館長

書 籍 『近世藩医の学問と医療環境』

(3) 出版助成事業は、「該当者なし」とした。

なお、令和 5 年度に遅延していた受賞作品が刊行したので出版社へ支払いを行った。

2 庶務の概要

(1) 理事・監事に関する事項

理事 任期 2 年 (令和 7 年 6 月～令和 9 年 6 月) 無報酬
定数 3 名以上 4 名以内 現在非常勤 3 名

役 職	氏 名 (主要経歴)	就任日
代表理事	中川 洋子 (中川家代表)	令和 7 年 6 月 27 日
理 事	松田 清 (京都大学名誉教授)	令和 7 年 6 月 27 日
理 事	佐伯 治 (元竹田市役所)	令和 7 年 6 月 27 日

監事 任期 4 年 (令和 5 年 4 月～令和 9 年 6 月) 無報酬
定数 2 名以内 現在非常勤 1 名

役 職	氏 名 (主要経歴)	就任日
監 事	渡辺 久哉 (司法書士)	令和 5 年 4 月 3 日

(2) 評議員に関する事項

評議員 任期 4 年 (令和 5 年 4 月～令和 9 年 6 月) 無報酬
定数 3 名以上 4 名以内 現在非常勤 7 名

役 職	氏 名 (主要経歴)	就任日
評議員	段上 達雄 (別府大学 特任教授)	令和 5 年 4 月 3 日
評議員	勝盛 典子 (中之島香雪美術館 前館長)	令和 5 年 4 月 3 日
評議員	太田 由佳 (日本学術振興会 特別研究員)	令和 5 年 4 月 3 日

(3) 会議に関する事項

ア 予算承認理事会 令和 7 年 3 月 31 日 (書面決議)

報 告 1 職務執行状況報告

議 事 1 令和 7 年度事業計画及び予算書承認の件 一承認

イ 第 2 期事業年度監査 令和 7 年 6 月 12 日

渡辺久哉監事により実施

ウ 定時評議員会 令和 7 年 6 月 27 日

報 告 1 令和 7 年度事業計画、予算について

2 令和 7 年度奨学生採用について

3 令和 6 年度事業報告について

議 事 1 令和 6 年度計算書類等承認の件 一承認

2 奨学金給付の停止及び復活の件 一承認

3 理事の選任の件 一承認

エ 第3期理事会 令和7年6月27日

報 告 1 職務執行状況報告

議 事 1 令和6年度事業報告及び計算書類等承認について ー承認

2 令和7年度奨学生採用について ー承認

3 奨学金給付の停止及び復活について ー承認

4 令和7年度奨学生採用について ー承認

オ 選考委員会 令和7年12月26日（書面決議）

中川久定記念由学館賞及び出版助成について下記のとおり選考した。

由学館賞 受賞者 海原 亮 住友史料館副館長

書 籍 『近世藩医の学問と医療環境』

出版助成 「該当者なし」

カ 臨時理事会 令和7年12月29日（書面決議）

議 事 1 令和7年度中川久定記念基金由学館賞選考の件 ー承認

2 令和7年度中川久定記念基金出版助成選考の件 ー承認

(4) その他の重要事項

各事業の応募者を拡充するための方策を検討した。

計算書類等（財務諸表及び財産目録等）

I. 貸 借 対 照 表

令和8年3月31日現在

科 目	当 年 度 令和8年3月31日	前 年 度 令和7年3月31日	増 減
	円	円	円
I. 資 産 の 部			
1 流動資産			
現金	0	0	0
普通預金	1,675,943	4,634,213	-2,958,270
流動資産合計	1,675,943	4,634,213	-2,958,270
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
奨学金助成事業資金	84,496,000	89,328,000	-4,832,000
特定資産合計	84,496,000	89,328,000	-4,832,000
固定資産合計	84,496,000	89,328,000	-4,832,000
資 産 合 計	86,171,943	93,962,213	-7,790,270
II. 負 債 の 部			
1. 流動負債の部			
未払費用	71,000	1,571,000	-1,500,000
預り金	0	0	0
流動負債合計	71,000	1,571,000	-1,500,000
負 債 合 計	71,000	1,571,000	-1,500,000
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産	86,100,943	89,328,000	-3,227,057
(うち、基本財産への充当額)	(0)	0	0
(うち、特定資産への充当額)	(84,496,000)	(89,328,000)	(0)
2. 一般正味財産	0	0	0
(うち、基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち、特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産 合計	86,100,943	89,328,000	-3,227,057
負債及び正味財産合計額	86,171,943	90,899,000	-4,727,057

Ⅱ. 正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	前期比増減
	円	円	円
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息			
基本財産受取配当金	0	0	0
② 特定資産運用益			
受取預金利息	82,478	7,225	75,253
③ 受取寄附金			
一般正味財産への振替額	4,832,000	1,632,000	3,200,000
④ 雑入		0	0
経常収益 計	4,914,478	1,639,225	3,275,253
(2) 経常費用			
① 事業費			
奨学金給付額	4,920,000	2,640,000	2,280,000
学術研究表彰費	500,000	0	500,000
出版助成額	0	0	0
事業費計	5,420,000	2,640,000	2,780,000
② 管理費			
会議費	4,917	22,270	-17,353
旅費交通費	484,800	570,760	-85,960
通信運搬費	8,950	6,394	2,556
賃借料	3,300	10,140	-6,840
消耗品費	0	6,190	-6,190
租税公課	71,000	71,000	0
業務委託費	125,021	320,000	-194,979
広告宣伝費	56,100	56,100	0
図書費	0	0	0
支払手数料	34,760	21,835	12,925
交際費	163,900	39,480	124,420
雑費	0	0	0
予備費	0	0	0
管理費計	952,748	1,124,169	-171,421
経常費用 計	6,372,748	3,764,169	2,608,579
評価損益等調整前当期経常増減額	-1,458,270	-2,124,944	666,674
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
評価損益等 計	0	0	0
当期経常増減額	-1,458,270	-2,124,944	666,674
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-1,458,270	-2,124,944	666,674
一般正味財産期首残高	3,063,213	5,188,157	-2,124,944
一般正味財産期末残高	1,604,943	3,063,213	-1,458,270
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益等	0	0	0
当期指定正味財産増減額	-4,832,000	-1,632,000	-3,200,000
指定正味財産期首残高	89,328,000	90,960,000	-1,632,000
指定正味財産期末残高	84,496,000	89,328,000	-4,832,000
III 正味財産期末残高	86,100,943	92,391,213	-6,290,270

Ⅲ. 事業報告の附属明細書

令和7年度

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。